

120年に渡って貫く、長期使用を見据えた“究極のサステナビリティ”

## 【時代に先駆けた、Mieleの品質】

ブランドキャンペーンを世界49カ国で展開

—Mieleすべての生産設備で2030年までにCO2の大幅削減を実現—

ドイツのプレミアム家電ブランドMiele（ミーレ）の日本法人であるミーレ・ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：富田晶子）は、グローバルブランドキャンペーン広告「時代に先駆けた、Mieleの品質」を展開し、ブランドのフィロソフィーおよびサステナブルな取り組みを発信していきます。



徹底した製品テストは、20年ずっと輝くような洗い上がりを届けるため\*

\*G7000 食器洗い機シリーズの開発段階において、製品および主要部品はさまざまなプログラムで5,600サイクル（＝週5.6回 × 年間50週）の製品テストを実施。  
詳細はこちら：[miele.co.jp/20years](https://miele.co.jp/20years)

「時代に先駆けた、Mieleの品質」特別サイト

<https://www.miele.co.jp/c/quality-ahead-of-its-time-2988.htm>

Mieleは「Immer Besser.（常により良いものを）」をブランドプロミスに掲げ、1899年創業から120年以上にわたり、製品の信頼性・耐久性において一切の妥協をせず、洗練されたデザイン性と機能性・耐久性に優れたクラフツマンシップの精神を貫くものづくりを追求し続けています。

コロナ禍を経て、世界中の消費者は、持続可能性の重要性や、「使い捨て」「大量消費」についてもますます身近な問題としてとらえるようになってきました。Miele は 120 年前の創業以来一貫して、長期使用をベースとした製品づくりを行い、買い替えや廃棄物を減らし、環境負荷の低減につとめてきました。この時代に、あらためて、Miele の哲学について、より理解を深めていただきたいという思いから、「時代に先駆けた、Miele の品質」をテーマにしたブランドキャンペーン広告を、日本を含む世界 49 개국で展開していきます。Miele のコアバリューである「クラフツマンシップ」「パフォーマンス」「サステナビリティ」を軸に、Miele のものづくりへの徹底した追求と技術革新、さらに消費エネルギー削減等、環境負荷低減への取り組みについて発信していきます。

## 長期使用できることは“究極のサステナビリティ”

Miele は 20 年の使用に相当する製品テストを実施し、各製品を通して長期的なパフォーマンスと持続可能性へアプローチします\*。20 年の間、何台も洗濯機や食器洗い機を買い替える代わりに、たった 1 台の Miele を長く使い続けることを提案、さらに、少ない水、少ないエネルギー、そして少ない洗剤で最適なパフォーマンスを発揮する性能をもって“究極のサステナビリティ”を実現します。（\*「20 年の使用に相当する製品テスト」について詳細は、[miele.co.jp/20years](http://miele.co.jp/20years) をご参照ください）



### CRAFTSMANSHIP

1899 年から、Miele は常にさらなる高みを目指してきました。

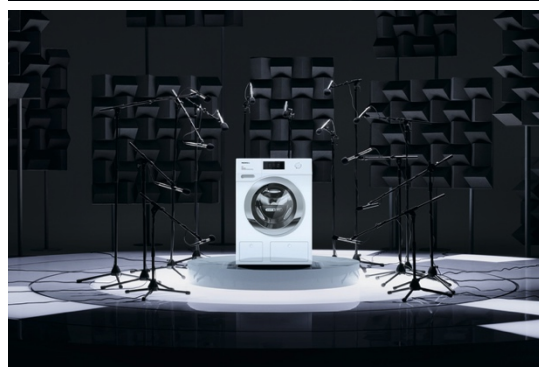
私たちにとって革新的なイノベーションは、より良いものを生み出すための挑戦です。だからこそ、自社で部品を作ることはもちろん、その素材となる鉄さえ鍛造。部品を組み上げる機械も、私たち自身で造っています。



### SUSTAINABILITY

製品の長期使用は究極のサステナビリティ。

何台も家電を買い替える代わりに、たった一台の Miele を、長く使い続けることができます。さらに、エネルギーと水の使用を抑え、より経済的。Miele 製品を選ぶことは、サステナブルな選択につながります。



### PERFORMANCE

10,000 時間のテストが真の性能を証明。1)

私たちは開発にかかる期間の 30% を性能試験に費やします。ある車のエンジン、その性能試験はおよそ 3,000 時間。対して、Miele の製品は、最長 10,000 時間。それはすべて、お客様の信頼に応えるために費やされる時間です。

1) W1 洗濯機シリーズと T1 衣類乾燥機シリーズの開発段階において、製品および主要部品は 10,000 時間のテストを実施。詳細は、[miele.co.jp/20years](http://miele.co.jp/20years)

## Miele ドイツ本社の CO2 削減への取り組み ～2030 年までに CO2 の大幅削減を目指す～

Miele は、国連気候変動枠組条約締約国会議（COP21）において発効された「パリ協定」に同意しています。主な取り組みとして、暖房や電気・燃料の消費など、生産設備の直接 CO2 排出量を大幅に削減していきます。CO2 排出量を 2019 年の 90,000 トンと比較し、2030 年までに 50%削減、約 45,000 トンを目指していきます。さらに、世界中の電力供給ネットワークを、年間 165,000MWh を超える再生可能エネルギー源に変換することで、2030 年までにエネルギー消費量をさらに削減予定です。

Miele は持続可能性をブランド DNA の不可欠な部分として捉え、数十年にわたり環境と気候保護へ取り組んでいます。これからも、信頼性ある長期使用可能な製品を作り続けていくことを軸に、さらなる世界・社会への貢献活動を推進していきます。

### おうちで Miele 製品を知る・体感できる 「Miele オンラインショールーム」11月1日よりオープンします



Miele は 11 月 1 日（月）より、360°バーチャルショールームで Miele Experience Center 目黒を見学いただける「Miele オンラインショールーム」を開始します。ショールームを見学しながら、製品情報、機能、設置施工に関する情報をご覧いただける他、来店やオンライン相談のご予約も可能です。

「Miele オンラインショールーム」：<https://contents.miele.co.jp/lp/online-showroom>

### Miele について

Miele(ミーレ)は 1899 年に、「Immer Besser(常により良いものを)」の企業理念を掲げドイツで創業しました。創業者はカール・ミーレとラインハルト・ツィンカン。以来、両家のファミリーカンパニーとして発展を続け、現在約 20,500 名のグループ社員、約 100 カ国の販売拠点を有しています。製造工場は、ドイツ国内の主要 8 箇所を含め 13 箇所、非常に高い自製率や厳格な耐久テストで、高水準の品質を維持しています。

家庭用電化製品では、ビルトイン機器を中心として、オープン、スチームクッカーをはじめとする調理機器、コーヒーマシン、食器洗い機、ランドリー機器、そしてフロアケア機器等を取りそろえ、豊かなライフスタイルを実現するブランドとして、世界中で選ばれています。

業務用部門の Miele Professional は、医療用・歯科用・ラボ用などの洗浄機や業務用ランドリー機器を取り扱い、世界中のプロフェッショナルの現場に貢献し続けています。

ミーレ・ジャパン株式会社は、アジア初の Miele の現地法人として 1992 年に設立されました。Miele ドイツ本社 100% 出資の子会社ならではの次世代を見据えた長期的展望のもと、安定した製品供給と高い品質管理を行っています。

Miele. Immer Besser.

### 会社概要

名称 : ミーレ・ジャパン株式会社  
設立 : 1992 年 9 月  
代表者 : 代表取締役社長 富田 晶子  
所在地 : 〒153-0063 東京都目黒区目黒 1-24-12 オリックス目黒ビル 4 階  
URL : [www.miele.co.jp](http://www.miele.co.jp)